

四谷駅前地区再開発ニュース

Vol.6 平成29年6月

四谷の遺跡・出土品、江戸東京博物館で公開中！

昨年地区内で発掘調査が行われた四谷一丁目遺跡の出土品等を集めた地域展「速報”四谷一丁目遺跡-麴生産にみる江戸・東京-」が、両国の江戸東京博物館で開催中です。

近年日本各地で発掘された出土品を集めた企画展「発掘された日本列島 2017」にあわせて開催。四谷の町遺跡を特徴づける「麴室（こうじむろ）」を中心に、江戸・東京の麴づくりの一端を紹介するほか、見つかった遺物を接合した焼き物などを展示しています。

【会期】6月3日（土）～7月23日（日）

※休館日等もございますので、詳しくは江戸東京博物館のホームページ等でご確認ください。

（参考）江戸東京博物館ホームページ

www.edo-tokyo-museum.or.jp



発掘された四谷塩町一丁目町屋敷のあと

6月14日撮影



撮影：大成建設（株）

～工事進ちよく状況～

現在は、5段階に分けて行う掘削工事のうち第2段階がおおむね終わったところです。掘削する土砂の量では、ほぼ3分の1を掘り終えました。

周辺工事については、北側および西側の新宿区道沿いの工事用仮囲い塀の位置を拡幅予定位置に移動しました。それに伴い、工事用ゲートの整備を行っております。ご迷惑をおかけいたしますが、引き続きご協力よろしくお願いいたします。

○建築基準法改正に伴う地区計画の変更案について

風営法（風俗営業等の規制及び業務の適正化等に関する法律）の改正に伴い、地区計画の記載の変更（当地区で制限を受ける用途を定めた条文の項番号変更）について、先日皆さまにご案内したところですが、この度、都市緑地法の一部が改正されたことに伴い、建築基準法が一部改正されます。これにより、前回と同様に地区計画の記載を変更する必要が生じました。

詳しくは別紙をご覧ください。

お問い合わせ先・発行

独立行政法人都市再生機構 四谷駅前再開発事務所

[担当] 佐々木、藤澤、小島 【電話】03-5269-0341

須賀神社例大祭が行われました！



6月2～5日に四谷総鎮守「須賀神社」で例大祭が行われました。4日の18ヶ町連合神輿渡御当日は天候にも恵まれ、約千人の担ぎ手が昼過ぎに出発し、約2kmの道のりを4時間かけて歩きました。

本塩町会からは約200人が参加。16番目の宮入りとなり、威勢のいい掛け声とともに神輿を奉納しました。また、その後は町内を活気良く練り歩きました。

町内での神輿渡御のようす



URや三菱地所、大成建設からも複数名が参加し、地域の皆さんとともに神輿を担ぎました！



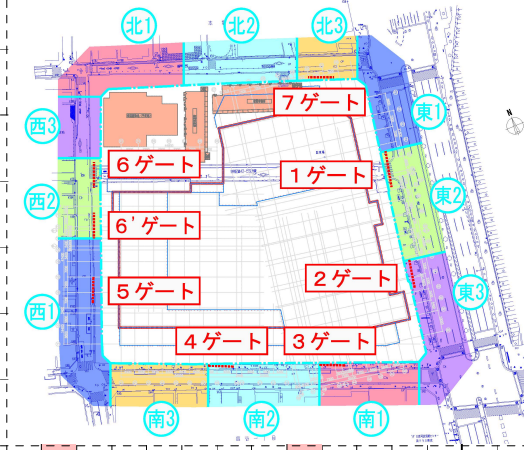
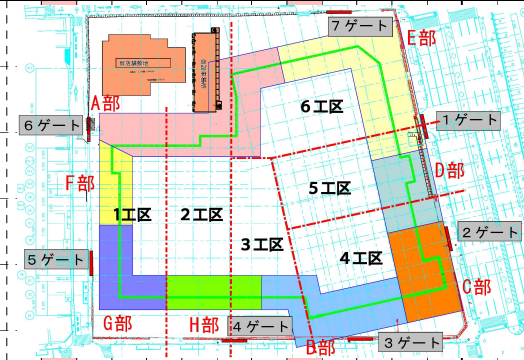
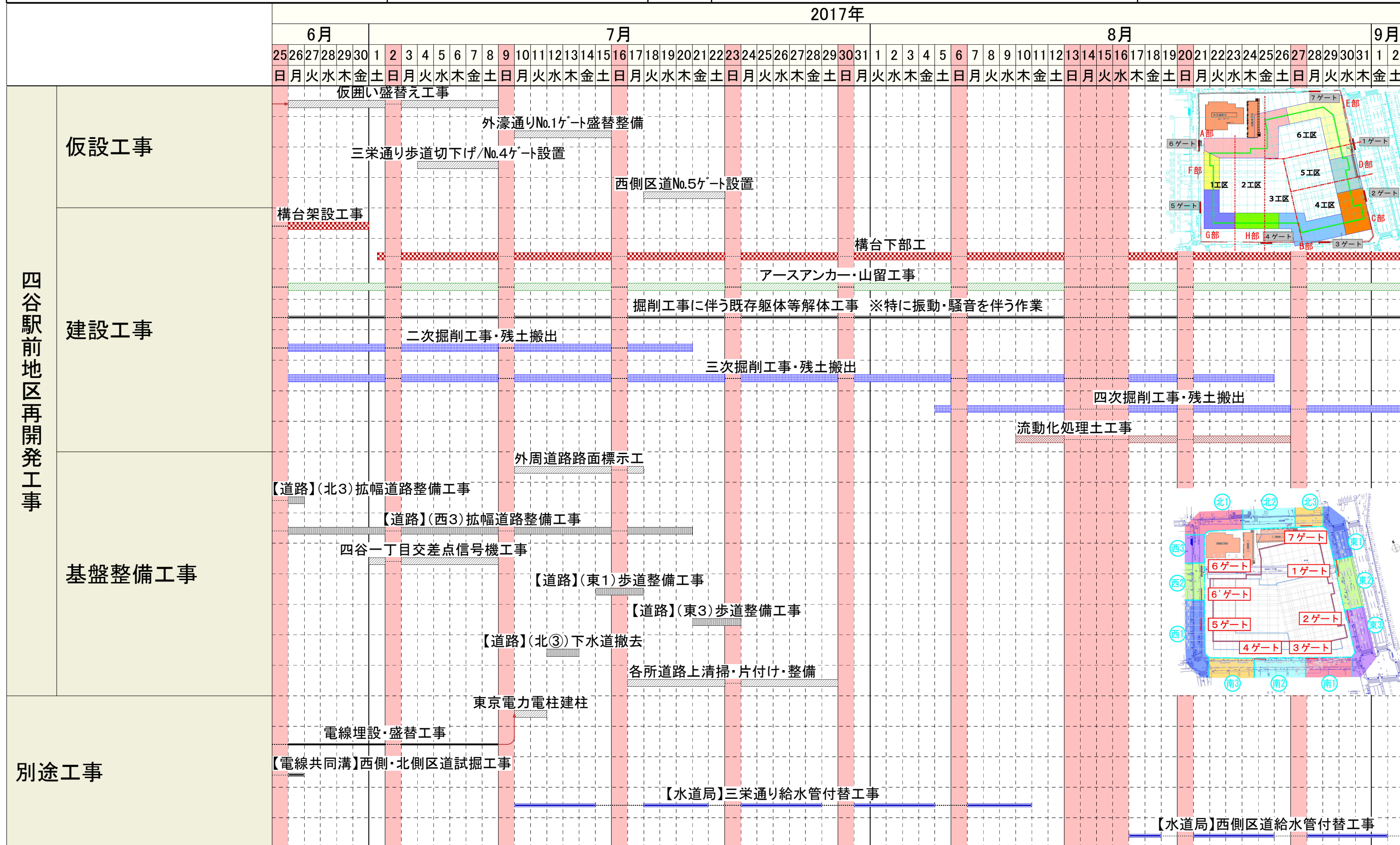


四谷駅前地区(再)建設工事
四谷駅前地区(再)基盤整備その3工事

2017年7月-2017年8月
2カ月間工程表

発注者 独立行政法人都市再生機構
監督員 URリネージ、日本設計・三菱地所設計JV
建築地 東京都新宿区四谷一丁目50番地

大成建設株式会社東京支店
作業所長:甲斐中正司
平成29年 6月 23日 作成



○解体・山留・地中障害撤去工事は、大型重機を使用している為、建物の配置、地盤の状況等により騒音・振動が伝播する場合があります。特に騒音・振動が発生しそうな作業には工程に※印を記載しています。
○掘削工事に伴い、土砂搬出の大型ダンプカーが外堀通り(No.1・2ゲート)より多く入出場致します。一般の車輛、及び歩行者の安全に細心の注意を払い誘導いたします。
○本工程表は、雨天等諸条件により変更される場合があります。また、別途工事の工程については、各企業に問合せ下さい。